

令和8年度（令和7年分） 給与支払報告書（個人別明細書）の記入について【 田布施町提出分 】

令和7年1月1日から令和7年12月31日までに支払った給与についての報告をお願いいたします。

※ 東ねる際は、ホチキスなるべく使用しないようお願いいたします
※ 一人につき一枚ご提出ください。

[illegible]

①「住所」欄

- 1) 令和8年1月1日現在の実際に住んでいる住所を記載してください。
令和7年中に退職された方については、退職時の住所を記載してください。
- 2) 住民登録地と異なる場合は、⑤の摘要欄に住民登録地を記入のうえ、実際に住んでいる住所の市区町村に提出をお願いします。

②「氏名」・「受給者生年月日」欄

氏名、フリガナ、生年月日、受給者番号、個人番号（マイナンバー）を記載してください。
※特別徴収税額通知（納税義務者用）について電子データでの送付を希望される場合は、
 必ず従業員の受給者番号を記載してください。

③「(源泉・特別)控除対象配偶者」・「控除対象扶養親族」欄

④「16歳未満の扶養親族」欄

- 1) それぞれ、氏名、フリガナ、個人番号を記載してください。16歳未満とは誕生日が平成22年1月2日以降の方です。
- 2) 配偶者に所得がある場合は、「配偶者の合計所得」欄に、配偶者の令和7年中の合計所得金額を記載してください。

⑤「摘要」欄

- 1) 新規採用や中途採用等の方について、前職分給与を合算して年末調整をしているときは、前勤務先の名称、給与支払金額、社会保険料等の金額、源泉徴収税額を記載してください。合算していない場合は、「前職分なし」と記載してください。
- 2) 提出後に修正・訂正があった場合は、「**訂正分**」と**朱書き**し、正しい内容の報告書を再度提出してください。
- 3) **普通徴収の方については、別紙「普通徴収切替理由書」にある理由の略号（a～f）を必ず記載してください。**ただし、退職者の方や乙欄該当の方については、その旨の記載があれば略号は省略可能です。

⑥「住宅借入金等特別控除の額の内訳」欄

- 1) 年末調整の際に住宅借入金等特別控除を適用した場合は、その適用を受けた家屋を居住の用に供した年月日を「居住開始年月日」欄に記載してください。
- 2) 住宅借入金等特別控除が算出税額を超えたため、年末調整で控除しきれなかった場合、「住宅借入金等特別控除可能額」欄に住宅借入金等特別控除額を記載してください。

⑦「中途就・退職」欄

- 1) 令和7年中に中途就職または退職された場合は、いずれかの欄に○をつけ、その年月日を記載してください。記載がされていないと、退職者でも在職扱いとなり、特別徴収の対象となってしまう場合がありますのでご注意ください。
- 2) 同一年に就職・退職をした場合は、退職日のみを記載してください。

提出期限 令和 8年 2月 2日（月） 早期の提出にご協力お願いいたします。

(総括表と普通徴収切替理由書は田布施町のホームページからもダウンロードできます)